

## ◆ 島根私保連定期総会

5月19日(木)、松江市「サンラポーむらくも」に於いて、第32回島根県私立保育園連盟の定期総会を開催しました。

当日には、松江市健康福祉部次長田中豊様、島根県青少年家庭課長稲葉寛佳様のご臨席を賜り、開会行事をおこないました。

続いて、会員園60名の出席(外、委任53)により、平成22年度事業報告並び決算報告、平成23年度事業計画並び収支予算、役員改選について、5件の議案審議を行い、原案通り承認されました。

議案審議後には、役員改選により新旧役員の挨拶、また今年度新加盟園並びに異動等で就任された新園長先生方の紹介をしました。

総会最後になりましたが、島根私保連青年会議の岩倉会長から、挨拶並び活動の状況について報告があり、閉会しました。

総会終了後には、全私保連常務理事の菅原良次先生をお招きして、「保育情勢と全私保連の取り組み」～「新システム」構築の重要性について～、研修を行いました。

この総会の模様については、ホームページに掲載しております。

尚、当日欠席された園には、資料等を送付しました。また、今年度の会費について、総会開催後に請求書を送付しました。郵便振替用紙も同封しておりますので、期限内までに納入して下さい。

年度中途に、施設の状況に変更があった場合には、島根私保連のHPにある「変更届」を島根事務局まで送付して下さい。

## ◇ 全国私立保育園研究大会

6月15～17日、第54回全国研究大会(兵庫大会)は、神戸ポートピアホテルを主会場として、約2,300余名が参集し「かがやけ子育て、一人ひとり いきいき子育て、一歩いっぽ～神戸は広いよ、引き出しもいっぱい～」をテーマとして開催されました。

初日の開会式には、各功労賞の表彰がありましたが、連盟功労賞(全私保連執行部経歴)3名のうちには、全私保連副会長(中四国ブロック長)を3期6年歴任されたとして、れんげ保育園長の古川邦道前島根私保連会長が受賞されました。

この大会第2日目の分科会で、第9分科会(繋がりあって育む子ども～子どもを真ん中に輪になろう～)では、松江市・みずうみ保育園の副主任保育士足立宏枝先生が、「いっしょに子育て育ちあい～自分自身の原点を見つめて～」を主題に提案発表をされました。

最終日には、大会宣言文と緊急アピール文を決議して大会を閉会しました。

尚、全国大会の模様については、全私保連ニュース並び保育通信をご覧ください。

※ 全国大会の分科会における提案発表については、毎年、次年度以降の発表を募っています。この発表は、実践や提案についての発表であり、研修部を通じて加盟園の皆様にご依頼することがありますので、ご理解ご協力をお願いいたします。

## ◆ 島根私保連理事会

今年度第2回の理事会を、6月20日に出雲市・ニューウェルシティ出雲で開催しました。

報告事項には、会長が中四国ブロック会議の状況や、その他に第54回全国大会の状況について報告がありました。

議事としては、役員改選で今年度から新体制となったこともあり、私保連の体制についての提案をしたあと、加盟要件(資格)について再確認をしました。

また、島根保育三団体の陳情について、予定を述べ意見を聴衆しました。

専門部について、予対部・研修部・広報部・調査部・事業部より、今年度の取り組み計画等について、順次説明があり、協力方の要請等がありました。

尚、研修会の予定は10月・11月・1月ですが、随時ご案内する予定です。

※ 蒸し暑い日が続きます。事務局が移動しましたが、続いてよろしくをお願いいたします。